

参加者からいただいたご意見・ご要望をご紹介します。

多くの皆様にご参加いただくとともに、貴重なご意見等をたくさんいただきました。いただいたご意見等は、今後の議会・議員活動に活かしてまいります。

#### ◆健康寿命の延伸の取り組みについて

- ①健康づくり推進員が地域で行っている取り組みや、協議会が行っている取り組みに市や議会がもっと関心をもってバックアップしてほしい。参加もしてほしい。予算措置もしてほしい。
- ②健康寿命と平均寿命のギャップをなくすため、より多くの市民が参加していく取り組みにしていく。市としても多くの部局を超えた事業にしていく必要がある。保健師の地域での活躍を援助してほしい。
- ③若い人や市職員が参加できる取り組みにするため、残業を減らそう。
- ④成人病予防のために検診受診率をあげよう。
- ⑤市報に健康づくりや検診のことをもっと発信してほしい。
- ⑥健康づくりや検診受診率アップは医療費抑制につながる。
- ⑦鳥取に移住し数年経つが、暮らしやすくストレスが少ない。
- ⑧健康に過ごすには、経済的なことや地域交通の便など暮らしに関わる諸要素も関わってくる。
- ⑨検診は病気の早期発見以外にも安心を得るという効果がある。自分のためだけでなく家族のためでもある。
- ⑩人間ドックは費用面での負担が大きいので、特定健診に心電図検査や本市が独自に実施する検査項目の設定を要望する。
- ⑪健康づくりの取り組みを、職員も議員も市民も一緒になって理解を深めよう。議会がもっとリードしてほしい。
- ⑫健康寿命の延伸の取り組みには、検診の受診推進と、地域コミュニティの推進が必要だ。意見として出されている行政の施策や支援策に取り組んでいただきたい。

各グループで発表していただいた内容や、それに関連するご意見についてはその回答を後日ホームページに公開します。